

参 考 资 料

運転者台帳

(労働者名簿)

事業者名

営業所名

作成年月日	平成 年 月 日	作成番号		<p>写 真</p> <p>単独・上三分身・無帽, 正面・無背景の台帳 作成前 6ヶ月以内に 撮影したもの</p>
ふりがな		性別	血液型	
氏名		男・女	型	
生年月日	昭和 年 月 日 (才)			
現住所	TEL			
雇用年月日	年 月 日	雇用の状況	常時・常時以外()	
選任年月日	年 月 日	従事する業務の種類※1		年 月 撮影
運 転 免 許 証 関 係	免許証番号			取得年月日
	種 類	大・中・普・大特・けん引 大2・中2・普2・大特2・けん引2		条 件
	有 効 期 限	年 月 日	日まで	番号
		年 月 日	日まで	番号
		年 月 日	日まで	番号
年 月 日		日まで	番号	
事 故 ・ 違 反 歴	発生年月日	概 要 ・ 処 置 な ど		
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
適 性 診 断 受 診 状 況	実施年月日	種 類	診断結果の所見摘要	
	年 月 日	一般・特別・初任・適齢・特定Ⅰ・特定Ⅱ		
	年 月 日	一般・特別・初任・適齢・特定Ⅰ・特定Ⅱ		
特 別 教 育 実 施 状 況	実施年月日	種 類	内 容 等	
	年 月 日	初任・高齢・事故惹起		
	年 月 日	初任・高齢・事故惹起		
健 康 診 断 受 診 状 況	年 月 日	健康状態※2		
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

※1 常時30人未満の労働者を使用する事業場においては記入不要。
 ※2 健康状態の把握は、健康診断の受診状況および結果の写しの添付のこと。

履 歴	年 月 日	最 終 学 歴 ・ 職 歴			
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
運 転 経 験	自動車の種類	定員または積載量	経験年数	経験した事業所の名称	
	乗用・バス・貨物	人	年 ヶ月		
	乗用・バス・貨物	人	年 ヶ月		
	乗用・バス・貨物	人	年 ヶ月		
資 格 ・ 賞 罰 関 係	年 月 日	名 称 等		内 容 等	
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
保 険 関 係	種 類	加入年月日		保険の記号・番号	
	健康保険				
	厚生年金				
	雇用保険				
	労災保険				
	厚生年金基金				
家 族 状 況	氏 名	生年月日	続柄	血液型	その他
住 居 状 況	通勤所要時間	時間 分		通勤方法	
	家族などへの連絡方法 TEL			住居の種類	
退 職 ま た は 解 雇 理 由 ※3	事業用自動車の運転者でなくなった 年 月 日 理由				
	事由 (解雇の場合はその理由) 年 月 日				
特 記 事 項				
				
				
				

※3 運転者が何らかの事情で転任・退職等した場合は、所定の事項を記入後、3年間保管すること。

6. 運転日報（見本）

年 月 日	運 理 者 管 印	主 任 印	係 印	走 行 指 数	入庫時 K	実 数	乗 客 数	男 名	女 名	合 計 名				
出庫時 K	K													
勤務区分	社内番号	氏名コード	車 両 番 号	運 転 者 氏 名										
出入庫時間	出 庫	午 前 後	時 分	入 庫	午 前 後	時 分								
料 金 メ ー タ ー	指数	全 走 行	乗 車 走 行	乗 車 回 数	そ の 後 回 数	メーター指示額の過不足				営 業 収 入				
	区分					回 数	理 由	± 金 額	検 印	現 金	円			
	入 庫									未 収	円			
	出 庫									社 用	円			
	実 数					計	+	円	+	円	合 計	円		
修 理	自 時 分 至 時 分	検 印	休 憩 (仮 眠) 場 所	自 時 分 至 時 分	自 時 分 至 時 分	自 時 分 至 時 分	自 時 分 至 時 分	燃 料	前 日 残	補 給	本 日 残	使用量	オ イ ル	補 給
	自 時 分 至 時 分						ℓ		ℓ	ℓ	ℓ	ℓ		
回数	乗 車 時 刻	乗 車 地 点	降 車 地 点	現 収	未 収	乗 車 人 員	電 客	途 中 客						
1														
2														
3														
4														
5														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
小 計														

様式2 苦情処理簿

		回 覧			
受付日	平成 年 月 日 () 時 分			受付者名	
申出方法	電話・FAX・来訪・伝言・文書・面談・その他 ()				
申出者	氏名	(男・女)	電 話	自 宅	
	職業			勤 務 先	
	住所	(〒 -)			
苦情の内容： 接遇・配車・運賃料金・運行経路・その他 ()					
			旅客名	申出者に同じ	
			降車日時	H 時 分	
			乗降区間	から	
				まで	
			運賃料金	円	
			乗務員名		
			自動車 登録番号		

処理状況 (申出者への回答：平成 年 月 日、処理者氏名)

原因究明の結果

苦情に対する弁明の内容

改善措置、その他参考事項

様式3 遺失物管理台帳

				回 覧			
拾得・発見日 時	平成 年 月 日 () 時 分頃						
発見場所・地 点							
取扱乗務員氏 名				社内受付 者			
発見・申 出乗 客	氏 名				電 自 宅		
	性別等	(男・女)			話 勤 務 先		
	住 所						(〒 -)
内容確認の状況：							
遺失物の内容							
品 名							
数 量							
形 状							
そ の 他 の 特 徴							

拾得
時の
状況
等

処理内容

所有者
等への
返還

年月日

平成 年 月 日

受領印
又

氏名

はサイン

住所

(〒 -)

(備考) 連絡先、遺失物内容の相違有無など

警察署への引き渡しなど社内処理状況 (所轄警察署名、通報又は引渡年月日など)

様式 4

事故記録

作成番号		事故原因別 1・2	回 覧			
発生日時	平成	年	月	日 ()	天候	晴・曇・雨・雪・霧・その他()
発生場所						取 扱 警 察 署 ()
事故類型	追突・交差点出会頭・右折・左折・接触・後退・単独 (支払い有/無)・その他					
当 社 (タクシー車両)			相 手 方			
登録 番号 (識別記号)	車種 (年式)		登録 番号	車種 (年式)		
乗務員氏名			運転者氏名 男 ・女			
生年月日 (歳)			生年月日 住 所			
入社年月日 経験年数 (年)			同連絡先 自宅 () 勤務先 ()			
公休日から起算した乗務数 () 乗務 目			車両所有者 又は勤務先			
過去 3 年間の有責事故 件 ()			住所			
事 故	人 身	乗務員・旅客 () 名		事 故	人 身	運転者・同乗者 () 名 歩行者等 () 名

結果	車 両	結果	車 両
	損 害 箇 所		損 害 箇 所
当 社 走 行 状 況	直進・後退・追越・右折・左折・駐車・停車・転回・合流・その他 ()		
	【発生時速度】	km/h	【発生時までの走行距離】 km
	【危険認知距離】 約	m	【スリップ距離】 m 【交差点・交差点以外】
道 路 状 況	【制限速度】	km/h	【信号】有・無 【標識】有・無
	【形態】直進・右曲・左曲・交差・つづら折・その他 ()	【勾配】	平坦・上り・下り
	【路面】乾燥・湿潤・氷結・積雪 (約 cm)	【混雑度】	頻繁・普通・閑散
事故の概要 (現場の状況など)		事故発生時の状況を図示 (幅員を表示すること)	

事故当日の処置

事故原因
再発防止策

負傷者

1 当方 乗務員・旅客、2 相手 運転者・同乗者	1 当方 乗務員・旅客、2 相手 運転者・同乗者
氏名 生年月日 歳	氏名 生年月日 歳
住所 電話 ()	住所 電話 ()
勤務先名 電話 ()	勤務先名 電話 ()
負傷程度	負傷程度
病院名① 電話 ()	病院名① 電話 ()
病院名② 電話 ()	病院名② 電話 ()

備考

参考

大臣 報告種 類	転覆・転落・路外・火災・踏切・衝突・死傷・車内・健康・車両・その他 逸脱 () 起因 故障 ()		
保険 会社		過失	当 % 方
	電話 () 担当者	割合	相 % 手 方

事故の種類	区分	1 転覆	2 転落	3 路外逸脱	4 火災	5 踏切	6 衝突	7 死傷	8 危険物等	9 車内	10 飲酒等	11 健康起因	12 救護違反	13 車両故障	14 交通障害	15 その他												
	☆発生順																											
	☆転落の状態	落差 m								水深 m																		
	衝突等の状態	1 正面衝突 4 接触				2 側面衝突 5 物件衝突				3 追突																		
	☆車名	☆型式		☆車体の形状				☆初度登録年又は初度検査年																				
	事業用	1 乗合旅客 3 乗用旅客 5 一般貨物 (イ特別積合せ貨物 6 特定貨物				2 貸切旅客 4 特定旅客 ロその他 7 特定第二种																						
	自家用	1 有償貸渡し (レンタカー) 2 有償旅客運送				3 その他																						
	種別	1 普通				2 小型				3 その他																		
	☆乗車定員	人				☆当時の乗車人員				人																		
	☆最大積載量	kg				☆当時の積載量				kg																		
	概要	kg				kg				kg																		
	許可等の必要性	制限外許可				1 有 2 無				特殊車両通行許可				1 有 2 無														
	許可等の取得状況	保安基準の緩和				1 有 2 無				制限外許可				1 有 2 無														
	貨物の内容	1 土砂等				2 長大物品等				3 コンテナ				4 生コンクリート				5 危険物等				6 冷凍、冷蔵品						
	積載危険物等	7 原木、製材				8 引越				9 その他				運搬の有無				1 有 2 無										
種類	1 危険物				2 火薬類				3 高压ガス				4 核				5 RI				6 毒劇物				7 可燃物			
☆品名及び積載量又は放射能の量	品名 () kg、1 () Bq				品名 () kg、1 () Bq				品名 () kg、1 () Bq				品名 () kg、1 () Bq				品名 () kg、1 () Bq											
イエローカードの携行状況	1 有				2 無				イエローカードの携行状況				1 有				2 無											
道路等	種類				1 道路 (イ高速自動車国道ハその他)				ロ自動車専用道路等				2 その他の場所															
状況	☆道路の幅員				m				こう配				1 平たん				2 上り				3 下り							
道路の形態	1 直線				2 右曲り				3 左曲り				4 交差				5 つづら折り											
路面の状態	1 乾				2 湿				3 積雪				4 氷結															
警戒標識の設置	1 有				2 無				☆当該道路の制限速度				km/h															
踏切の状態	1 遮断機付き				2 警報機付き				3 その他																			
◆営業所及び運行等の状況	☆当時の運行計画				(発地・経由地・着地)				☆運送契約の相手方の氏名又は名称、住所等 (貸切旅客のみ)				安全性優良事業所の認定 (貨物のみ)				1 有				2 無							
運送形態	1 下請運送				2 その他				☆荷送人の氏名又は名称及び住所				☆荷受人の氏名又は名称及び住所															
◆運行管理者	氏名				運行管理者資格者証番号				☆運行管理者資格者証番号				◆死亡				人 (うち乗客) 人											
◆再発防止対策	氏名				運行管理者資格者証番号				☆損害の程度				◆重傷				人 (うち乗客) 人											
◆再発防止対策	氏名				運行管理者資格者証番号				☆損害の程度				軽傷				人 (うち乗客) 人											
◆再発防止対策	氏名				運行管理者資格者証番号				☆事業者番号				◆再発防止対策															

☆危険認知時の速度	km/h		
☆危険認知時の距離	m		
☆スリップ距離	m		
当該自動車の事故時の走行等の態様	1 直進 (加速)	2 直進 (減速)	3 直進 (定速)
	4 後退	5 追越	6 右折
	7 左折	8 駐車	9 停車
	10 転回	11 合流	12 その他
道路上での事故の場合には事故発生地点	1 車道	2 歩道	3 横断歩道
	4 路側帯	5 路肩	6 路側帯
	7 交差点	8 路側帯	9 その他
	10 トンネル	11 合流	12 その他
死傷事故の場合には死傷者の状態	1 左側通行	2 右側通行	3 信号無視
	4 車道通行	5 歩道通行	6 横断歩道歩行
	7 車の直前横断	8 斜横断	9 飛び出し
	10 路上作業	11 路上遊戯	12 安全地帯
	13 乗降中	14 安全地帯	15 自転車運転
	16 自転車運転	17 その他	18 その他
車両の故障に起因する場合には故障箇所	1 原動機 (速度抑制装置を除く)	2 速度抑制装置	3 動力伝達装置
	4 車輪 (タイヤを除く)	5 タイヤ	6 車軸
	7 操縦装置	8 制動装置	9 緩衝装置
	10 燃料装置	11 電気装置	12 車枠及び車体
	13 連結装置	14 乗車装置	15 物品積載装置
	16 窓ガラス	17 騒音防止装置	18 ばい煙等の発散防止装置
	19 灯火装置及び指示装置	20 反射器	21 警音器
	22 視野を確保する装置 (後视镜、窓ふき器等)	23 計器 (速度計、走行距離計等)	24 消火器
	25 内圧容器及びその附属装置	26 運行記録計	27 その他
☆氏名	才		
☆年齢	月		
☆経歴年数	年		
本務・臨時の別	1 本務	2 臨時	
自動車の運転を職業とする者については勤務状況	☆事故日以前1ヶ月間に出勤しなかった日数	日	
	☆乗務開始から事故発生までの乗務時間及び乗務距離	時間	km
	☆最近出勤しなかった日から事故日までの勤務日数及び乗務距離の合計	日	km
損害の程度	1 死亡	2 重傷	3 軽傷
シートベルトの着用状況	1 着用	2 非着用	3 非装備
☆交替運転者の配置	1 有	2 無	(交替後の乗務時間及び乗務距離) 時間 km
☆過去3年間の事故の状況	(過去3年間の事故件数)	件	(最近の事故年月日) 年 月 日
☆過去3年間の道路交通法の違反の状況	(過去3年間の違反件数)	件	(最近の違反年月日) 年 月 日
☆過去3年間の適性診断の受診状況	1 有	2 無	(最近の受診年月日) 年 月 日
☆最近の健康診断の受診年月日	(最近の受診年月日)	年 月 日	
本務・臨時の別	1 本務	2 臨時	
損害の程度	1 死亡	2 重傷	3 軽傷
シートベルトの着用状況	1 着用	2 非着用	3 非装備
◆運行管理者	運行管理者		
◆運行管理者	統括運行管理者		
◆運行管理者	氏名		
◆運行管理者	運行管理者資格者証番号		
◆運行管理者	☆損害の程度		
◆運行管理者	◆死亡		
◆運行管理者	人 (うち乗客) 人		
◆運行管理者	◆重傷		
◆運行管理者	人 (うち乗客) 人		
◆運行管理者	軽傷		
◆運行管理者	人 (うち乗客) 人		
◆運行管理者	※事業者番号		
◆運行管理者	※再発防止対策		

(注)

- (1) ☆印欄は、具体的に記入すること。ただし、不明の場合は該当欄に「不明」と記入し、記入の要のない場合は該当欄に斜線を引くこと。
なお、欄内に記入し得ないときは、別紙に記入し、これを添付すること。
- (2) ※印欄は、記入しないこと。
- (3) ☆印欄及び※印欄以外の欄は、該当する事項を○で囲むこと。
- (4) ◆印欄は、事故が第2条第6号のみに該当する場合には、記入を要しない。
- (5) 時刻の記入は、24時間制によること。
- (6) 「区分」の記入は、次の区分によること。
 - 1 転覆 当該自動車が道路上において路面と35度以上傾斜したとき。
 - 2 転落 当該自動車が道路外に転落した場合で、その落差が0.5メートル以上のとき。
 - 3 路外逸脱 当該自動車の車輪が道路（車道と歩道の区分がある場合は、車道）外に逸脱した場合で、「転落」以外のとき。
 - 4 火災 当該自動車又は積載物品に火災が生じたとき。
 - 5 踏切 当該自動車が踏切において、鉄道車両と衝突し、又は接触したとき。
 - 6 衝突 当該自動車が鉄道車両、トロリーバス、自動車、原動機付自転車、荷牛馬車、家屋その他の物件に衝突し、又は接触したとき。
 - 7 死傷 死傷者を生じたとき（9に該当する場合を除く。）
 - 8 危険物等 第2条第3号に該当する事故
 - 9 車内 操縦装置又は乗降口の扉を開閉する装置の不適切な操作により、旅客（乗降する際の旅客を含む。）を死傷させたとき。
 - 10 健康起因 第2条第5号に該当する事故
 - 11 車両故障 第2条第6号に該当する事故
 - 12 その他 1から11までに該当しないとき。
- (7) 2種類以上の事故が生じたときには、「発生の順」の欄に発生の順に番号を記入すること。
- (8) 「転落の状態」の欄の「落差」は、路面から落下地点までの垂直距離とする。
ただし、水中に転落した場合で水深を記入する必要がある場合には、路面から水面までの垂直距離とする。
- (9) 「車体の形状」の欄は、道路運送車両法第58条の自動車検査証に記載されている車体の形状を記入すること。
- (10) 「積載危険物等」とは、次に掲げるものであって事故当時に当該自動車に積載していたものをいう。
 - 1 危険物 消防法第2条第7項に規定する危険物
 - 2 火薬類 火薬類取締法第2条第1項に規定する火薬類
 - 3 高压ガス 高压ガス保安法第2条に規定する高压ガス
 - 4 核 原子力基本法第3条第2号に規定する核燃料物質及びそれによって汚染された物
 - 5 R1 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律第2条第2項に規定する放射性同位元素及びそれによって汚染された物
 - 6 毒劇物 シアン化ナトリウム又は毒物及び劇物取締法施行令別表第二に掲げる毒物又は劇物
 - 7 可燃物 道路運送車両の保安基準第1条第1項第1号に規定する可燃物
- (11) 「許可等の必要性」及び「許可等の取得状況」の欄は、当該自動車の運行について次の許可等の必要性の有無及びその取得状況に該当するものを○で囲むこと。
 - 1 制限外許可 道路交通法（昭和35年法律第105号）第57条の規定による許可
 - 2 特殊車両通行許可 道路法（昭和27年法律第180号）第47条の2の規定による許可
 - 3 保安基準の緩和 道路運送車両の保安基準第55条の規定による基準の緩和であって、道路運送車両の保安基準第2条第1項、第4条及び第4条の2に係るもの
- (12) 「イエローカード」とは、当該積載危険物等の取扱方法を記載した書類をいう。
- (13) 「種類」の欄の「ロ 自動車専用道路等」は、道路法第48条の2第1項又は第2項の規定による指定を受けた道路及び道路運送法による自動車道とし、「2 その他の場所」は、構内、営業所等一般交通の用に供しない場所とする。
- (14) 「道路の幅員」は、路肩部分を含む道路（車道と歩道の区別がある場合は、車道）の総幅員とする。
- (15) 「道路の形態」の欄の「交差」は、当該自動車前方30メートル以内に交差点があった場合とする。
- (16) 「運行管理者」は、事故について最も責任のあると考えられる運行管理者のことである。
- (17) 「統括運行管理者」とは、旅客自動車運送事業運輸規則第48条の2第1項又は貨物自動車運送事業輸送安全規則第21条第1項に規定する業務を統括する運行管理者をいう。
- (18) 「過去3年間の事故の状況」の欄は、当該運転者が引き起こした道路交通法第72条第1項の交通事故に関して記入する。
- (19) 「過去3年間の適性診断の受診状況」の欄は、当該運転者の過去3年間の運転適性診断の受診の有無について、該当する事項を○で囲むこと。また、「適性診断受診場所」は、「最近の受診年月日」に受診した受診場所（又は受診機関）を具体的に記入すること。
- (20) 「最近の健康診断の受診年月日」の欄は、第2条第5号に該当する事故を引き起こした当該運転者が受診した労働安全衛生法第66条に規定する健康診断の最近の受診年月日を記入すること。
- (21) 「運行計画」には、運行管理者が与えた指示を含むものとする。
- (22) 「下請運送」とは、貨物自動車運送事業者からの運送の依頼により行う貨物運送をいう。

書の記載要領

報告書を提出する時点の国土交通大臣の名前を記入する。

報告書の提出日を記入する。

車検査証の「使用者の氏名又は」、「使用の本拠の位置」欄を記入する。

会社等への連絡、死者又は負傷者、病院への収容状況、旅客、を記入する。

運転者及び目撃者の証言等を参照し、明確に

（使用者）の事故に対する再発防止等の取組みについて具体的に記入する。

別記様式（第3条関係）

自動車事故報告書									
国土交通大臣					殿				
自動車の使用者の氏名又は名称					住所				
年 月 日提出									
☆発生日時	年	月	日	時	分	☆路線名又は道路名	道 線		
☆天候	1晴れ	2曇	3雨	4雪	5霧				
☆発生日時	都道	区市	区町	番地	☆自動車登録番号又は車両番号				
☆発生日時	府県	郡	村	☆当該自動車の使用の本拠の名称及び位置					
☆当時の状況及び現場の略図（道路上の事故の場合には車線の区分を明記して図示すること。）									
<p>トラクタ、トレーラの場合は、2段書きとし、「上段」にトラクタ、「下段」にトレーラとする。</p> <p>230ページの1参照のこと。</p>									
☆当時の処置									
☆事故の原因									
☆再発防止対策									
※備考									

運転者、乗客、車掌等の合計を記入する。

2種類以上の事故を併発した場合は、その発生順に従い1、2、3等、数字を□の中に記入する。

衝突事故のときのみ記入する。

トラクタ、トラレーザの場合は、2段階とし、「上段」にトラクタ、「下段」にトラレーザとする。(自動車検査証を見て記入する。)

路肩部分を含む道路(車道と歩道)の区分がある場合は、総幅員を記入する。
※歩道は含まない。

発生年月日	発生時刻	発生場所	道路種別	道路幅員	道路区分	道路状況	天候	視程	路面状況	標識	照明	信号機	その他
1998.08.15	10:30	東京都中央区千代田区	一般国道	23.0m	2車線	乾燥	晴	100m	乾燥	なし	なし	なし	なし
発生種別	発生原因	発生場所	道路種別	道路幅員	道路区分	道路状況	天候	視程	路面状況	標識	照明	信号機	その他
1. 追突	1. 追突	東京都中央区千代田区	一般国道	23.0m	2車線	乾燥	晴	100m	乾燥	なし	なし	なし	なし
発生種別	発生原因	発生場所	道路種別	道路幅員	道路区分	道路状況	天候	視程	路面状況	標識	照明	信号機	その他
2. 追突	2. 追突	東京都中央区千代田区	一般国道	23.0m	2車線	乾燥	晴	100m	乾燥	なし	なし	なし	なし

230ページのこと。
参照のこと。

道路法という道路上での事故の場合は、1.「道路」とし、車庫、営業所構内等一般交通の用に供しない場所の場合は、2.「その他」とする。

発生した事故の種類を区分番号を○で囲むこと。
(2種類以上の事故を併発した場合は、被害又は損害の程度の大さきと思われる方の事故の種類番号を○で囲むこと。)

「交差点」は、2以上の道路(歩道を除く)の交わる部分(車両停止線のある場合)にあっては、車両停止線を対向車線に延長した線によって囲まれた道路の部分とする。

当該自動車運転していた者の氏名、年令を記入する。
(イ)「経歴年数」は、当該自動車を運転することのできる資格を得たときからの運転経歴の期間とする。
(ロ)「本務・臨時の別」は、自動車運送事業者から当該運送事業の用に供する自動車の運転者として選任されている者を「本務」とし、それ以外の者は「臨時」とする。

「交替運転者の配置」は、運転を交替するための者が当該自動車に同乗しているかどうかかわらず、当該運行計画において、運転を交替する者が配置されている場合は「有」とし、それ以外は「無」とする。なお、交替運転者が運転を交替した後に事故を惹起した場合にあっては、当該交替運転者が運転を交替してから事故発生までの乗務キロ数を記載する。

事業用自動車の乗務時のみについてものを記載する。

「死亡」とは、当該事故発生後24時間以内に死亡したものをとする。

次のように記載する。
事故について最も責任のあると考えられる運行管理者について記録する。

氏名	氏名	氏名	氏名
氏名	氏名	氏名	氏名

複数の運行管理者が選任されている営業所においては、一括運行管理者について記載する

トラクタ等事業者からの運送の依頼により貨物運送を行った場合には「1」を、それ以外は「2」を○で囲む。

落差は路面から落下地点までの垂直距離を測定し記入すること。
水中に転落した場合は、路面から水面までの垂直距離を測定し記入する。

10. 苦情処理記録様式例

取次者 () 苦 情 処 理 簿 処理担当者 ()

(営業所名)

苦情受付年月日 年 月 日 時 分頃

苦情種別	運転操作	運 行	接 遇	車 両	その他 ()
------	------	-----	-----	-----	---------

申出者氏名	申出方法
住所・電話	
発生年月日	
発生場所	
車番 ()	
運転者氏名 () ガイド氏名 ()	
申出内容	
(申出に対する当初回答)	
原因究明結果	
弁明年月日 (H) 弁明方法 (電話、面談、その他 ())	
弁明内容	
改善措置 (当該苦情に対する具体的措置、再発防止を記録)	
改善実施 年 月 日	